



子どもの嘔吐

家庭内感染を防ぐために

川崎市病児保育施設

エンゼル川崎

エンゼル中原

エンゼル宮前

エンゼル麻生

子どもが突然嘔吐すると慌ててしまいますね。感染性胃腸炎が嘔吐の原因だった場合、吐物の中にはたくさんのウイルス（ノロウイルス、ロタウイルスなど）がいます。そのウイルスは、感染力が強く、家庭内で感染する場合があります。家庭内での感染を防ぐためにも、吐物の片付け方に気を付けることが大切です。ウイルスを除去するには、次亜塩素酸ナトリウムを使用するのが効果的です。エンゼルでも嘔吐片付けのセットを常に用意して備えています。ご自宅でも、片付ける時に必要な物をあらかじめセットにしておくと思えます。

<セットするもの>

- バケツ（ビニール袋を2重にかける）
- マスク、ビニール手袋
- ペーパータオル、使い古したタオルや布など
- 台所用漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）
- ペットボトル容器（500ml）



嘔吐片付けセット

吐物の片付け方

- ①ペーパータオル等ですぐに吐物を覆う。
- ②室内の換気を行う。
- ③ビニール手袋、マスクを装着する。
- ④500mlのペットボトルに水を入れ、ペットボトルキャップ1杯の台所用漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）を加える。
- ⑤①の覆ってあるペーパータオル等ごと吐物を除去し、ビニール袋を二重にかけたバケツに入れて内側の袋の口を閉じる。
- ⑥使い古したタオルや布などを④で作った液に浸し、吐物のあった面に10分ほど置いてから水拭きをする。
- ⑦使用した布、ビニール手袋、マスクなども⑤のバケツにかけた外側のビニール袋に入れ、袋の口を閉じて捨てる。

飛び散りに注意！

子どもの口の高さから落下した吐物は、想像以上に飛び散っています。

半径2メートルを目安に広めの範囲を清掃するとよいでしょう。

子どもの足元や壁、家具の脚なども汚染されているかもしれません。

吐物が乾いて空気中に舞い上がることもあります。換気をして部屋の空気を入れ替えましょう。



次亜塩素酸ナトリウムを使用する時の注意点

☆次亜塩素酸ナトリウムを使用する時には、ペーパータオルや新聞紙などの原料となるパルプと接触すると消毒効果が弱まってしまいます。吐物を取り除いた後、消毒する時にはなるべく布を使うようにしましょう。

☆衣類や布団カバー等は、次亜塩素酸ナトリウムが効果的ですが、素材を痛めたり脱色することがあるので、熱湯85℃1分消毒した後に洗濯をすることも有効です。また、洗うことのできない、寝具やカーペット等はよく乾かした後アイロンのスチームを用いて熱で消毒する方法もあります。